

子ども科学・ものづくり教室
Science workshops for youngsters

熊本博物館
KUMAMOTO CITY MUSEUM
Goal 4

学校週 5 日制の実施に伴い、社会教育施設には土曜や日曜（および放課後）における子どもたちの学習や体験活動の場としての役割が一層求められるようになりました。そのような時代や社会背景に鑑み、熊本博物館では平成 11 年度から青少年が楽しく活動しながら自然科学の原理や科学技術（歴史や伝統文化に関する内容も一部含む）を体験的に学ぶ機会を提供する目的で、「子ども科学・ものづくり教室」をスタートさせました。

科学や身の回りの自然事象に対する興味・関心を高める内容で、学校での学習を補完したり、これをきっかけに更なる深い学び、質の高い学びへと導いたりすることができます。

水や空気、光や色、電磁気、様々な力などをテーマに掲げ、①小中学生対象の定員を設けた製作体験型教室、②幼児から大人までを対象に定員を設けない「実験ショー」「ワークショップ」形式の 2 つの運営形態で開催しています。子どもたちだけでなく、引率の保護者の方々にも大変好評で、リピーターも数多いイベントとなっています。

平成 27 年 7 月からは大規模改修工事のため全館休館中ですが、熊本市塚原歴史民俗資料館を主会場として、中心市街地に近い市の施設も数回利用しながら継続実施中です。

当館リニューアルオープン（平成 30 年 12 月 1 日）後には、大学・高等専門学校・教育研究サークル等との更なる連携を図りながら、教室内容の充実に努めてまいります。



「宙返りバードを作ろう」



「液体窒素実験ショー」